

測量計算・電子野帳 (TS)

A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

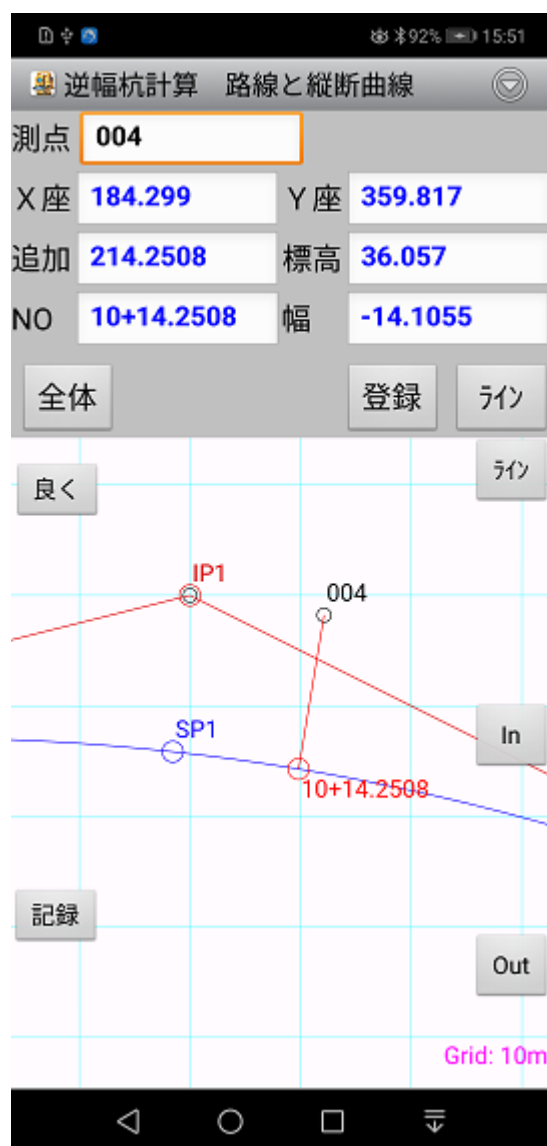
2021/06

Ver3.6.5 で追加、修正された機能を説明します。

- ・「逆幅杭計算」の登録で、センターの標高も登録
- ・「GPS 座標測定」で、逆幅表示(横断)
- ・多角、放射、方向角の1秒丸め

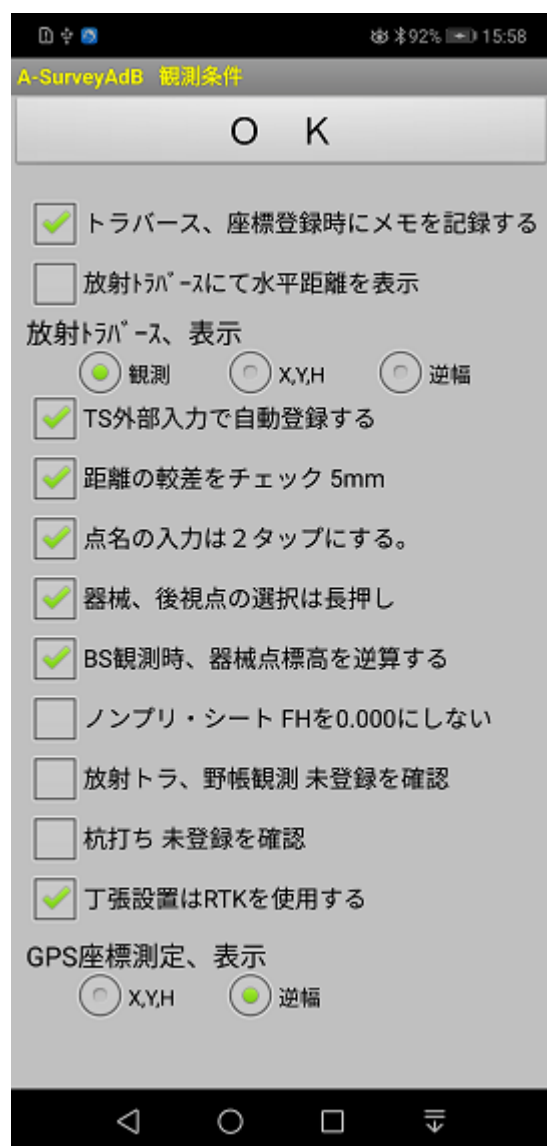
1、「逆幅杭計算」の登録で、センターの標高も登録

縦断曲線データが入力されている場合、センターの標高も表示します。
登録で、座標登録と記録簿に保存されます。



2、「GPS 座標測定」で、逆幅表示(横断)

要望がありましたので、追加しました。
「観測条件」に追加されています。



＜———— 「GPS 座標測定」、X,Y,H 逆幅
この設定は、現場毎に保存されます。

「逆幅」の場合は、路線データが無ければ選択できません。

X,Y,H



逆幅





逆幅情報を、表示します。

H：測定標高



マルチボタンの、「センター指示」を使用した横断測定も、出来ます。

「登録」ボタンで、登録されるのはGPSで測定した座標、標高です。

ΔH : 計画高と測定標高の差

P H : 計画高

これらは縦断曲線データ、片勾配データが入力されている場合に有効です。



3, 多角、放射、方向角の1秒丸め

多角計算、放射トラ、杭打ちで器械点と、後視点から方向角を計算し
使用します。

この使用する方向角を、1秒単位に丸めて計算するか、フル桁で計算するかを
条件にしました。

初期値は、チェック無しです。

